

心臓血管外科

連絡先

外来TEL:0853-20-2384

病棟TEL:0853-20-2491

医局TEL:0853-20-2225 医局FAX:0853-20-2222

ホットライン:070-5525-0086

診療科長 織田 穎二 教授



専門分野:成人心臓外科
 資格:心臓血管外科専門医、外科専門医、循環器専門医
 外科指導医、胸部外科学会指導医
 心臓血管外科専門医認定機構修練指導者

【成人】

スタッフ



副診療科長・医局長・病棟医長
末廣 章一 助教

専門分野:
成人心臓血管外科
資格:外科専門医



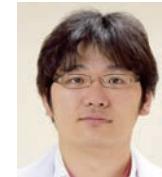
外来医長
今井 健介 助教

専門分野:
成人心臓血管外科
資格:外科専門医
心臓血管外科専門医



清水 弘治 助教

専門分野:
成人心臓血管外科
資格:外科専門医
心臓血管外科専門医



和田 浩巳 医科医員

専門分野:
成人心臓血管外科
資格:
腹部ステントグラフト実施医

診療内容と特色

当科では成人および小児の心臓・血管疾患の外科治療を行っています。2020年は成人176例、小児は43例、合計219例の手術が行われました。

成人心臓血管外科では、心臓弁膜症、虚血性心疾患、胸部大動脈瘤および急性大動脈解離、末梢動脈疾患の手術を行っています。基本方針として、1年365日手術を必要とするすべての患者さんに対して最善の手術を行うように努めています。また、がんの手術で心臓と隣接する大血管や重要血管に対する手術操作が必要な他科手術に際しても積極的に手術応援を行っています。当科の手術成績をNational Clinical Database (NCD) Feedback機能を用いた解析を用いて説明します。NCDでは日本の心臓血管外科を含むすべての外科手術症例のデータの登録・解析を行っています。そのNCD登録データより構築されたリスクモデルを用いて推定した心臓・胸部大動脈手術の予測死亡率と当院の実際の成績との比較(過去3年間)では、弁膜症手術82件、胸部大動脈手術47件、冠動脈バイパス術50件においてそれぞれ優れた成績が示されました(表1-3)。弁膜症手術のNCDデータでは当院で手術した症例の予測死亡率が11.84%であったのに対して実際の手術死亡率は2.44%でありました。実際の死亡率が予測値の21%であることは、ハイリスク例(本院手術例の平均年齢は72歳と全国平均の66歳と比べて6歳も高齢で、糖尿病治療例が全国平均の2倍:本院=25.6%; 全国平均=13.9%)などリスク因子を多く抱えた患者さんが多かった)も含めた手術で極めて優れた成績であったことを示しています(表1)。同様に胸部大動脈手術においても実際の手術死亡率と予測死亡率の比は0.68であり、主要合併症を含めても予測値より低く良好な成績でありました(表2)。冠動脈バイパス術は高齢化の著しい島根県では難しい手術の要請を断らずに受けております。実際の死亡率と合併症発生率は予測された発生率よりも若干上回りましたが(表3)、死亡例はすべて2018年に発生しており、2019年、2020年の2年間では手術死亡は全く認めませんでした。

表1. National Clinical Database(NCD)による当院の心臓弁膜症手術成績(2018.1.1~2020.12.31)

イベント	全症例数	イベント発生数	観察されたイベント発生率(O)	予測されたイベント発生率(E)	OE比
手術死亡	82	2	2.44%	11.84%	0.21
死亡+主要合併症	82	9	10.98%	28.7%	0.38

表2. National Clinical Database(NCD)による当院の胸部大動脈瘤手術成績(2018.1.1~2020.12.31)

イベント	全症例数	イベント発生数	観察されたイベント発生率(O)	予測されたイベント発生率(E)	OE比
手術死亡	47	4	8.51%	12.46%	0.68
死亡+主要合併症	47	16	34.04%	36.14%	0.94

表3. National Clinical Database(NCD)による当院の冠動脈バイパス術手術成績(2018.1.1~2020.12.31)

イベント	全症例数	イベント発生数	観察されたイベント発生率(O)	予測されたイベント発生率(E)	OE比
手術死亡	50	4	8.00%	6.25%	1.28
死亡+主要合併症	50	12	24.00%	22.07%	1.09

診療体制

成人心臓血管外科では科長の織田の他、4名で診療を行っています。

手術日:火、木

外来日:月:清水、和田;水:織田;金:末廣、今井

【小児】

スタッフ



中田 朋宏 講師

専門分野:
小児心臓外科
資格:外科専門医
心臓血管外科専門医
外科指導医
心臓血管外科専門医認定機構修練指導者



城 麻衣子 助教

専門分野:
小児心臓外科
資格:外科専門医
心臓血管外科専門医



三浦法理人 医科医員

専門分野:
小児心臓外科

診療内容と特色

我々、小児心臓外科は、新生児から小児期、学童期、青年期、また先天性心疾患をお持ちで成人になられた方々も対象に、幅広く先天性心疾患に対する手術を行っています。

最近のトピックとしては、2020年10月の病院NEWS紙面上にも掲載いたしましたが、心房中隔欠損症に対して、右側開胸アプローチによる閉鎖手術を開始いたしました。「皮膚小切開・胸骨部分切開」アプローチと比べて、創部がより目立ちにくいという利点があります。ご希望される患者さんがおられましたら、是非当科外来へお問い合わせ下さい。

また成人先天性心疾患に対するご相談も受け付けています。先天性心疾患に対して、手術を受けられた患者さんに対する、治療適応のご相談を手術説明外来で行っています。来院された日に、小児循環器の先生方に心臓エコー検査をして頂き、紹介して頂いた病院で行われた検査なども併せて、現在の状態、治療適応の有無などのご説明をしています。もちろんご希望があれば手術介入を行います(2020年には75歳の先天性心疾患術後の患者さんに対する再手術なども行いました)。

また当院が、地域周産期母子医療センターから総合周産期母子医療センターに移行することに伴い、NICU・GCUが2020年9月～2021年3月まで増改築工事に入りました。その期間の胎児診断された先天性心疾患のお子さんの出産などは鳥取大学などにお願いする形になり、また一部の症例の受け容れ制限もありましたが、2021年4月からはベッド数も増加してパワーアップした新しいNICU・GCUと共に、再び全ての症例を受け容れる体制に戻ります。

昨年度はコロナ禍に伴う出生数の減少、上記期間の受け容れ制限などもあり、症例数の減少を認めましたが、これからも小児心臓外科手術を実施する、山陰地方唯一の施設として、先天性心疾患をお持ちの患者さんの外科治療に全力を注ぎます。

表1. 症例数

年	症例数
2013(10-12月)	12
2014(1-12月)	57
2015(1-12月)	72
2016(1-12月)	70
2017(1-12月)	52
2018(1-12月)	54
2019(1-12月)	57
2020(1-12月)	43
計	417

図.ASD創部



診療体制

小児心臓外科は中田、城、三浦が担当しています。

手術日:水、金 外来日:火:中田(手術説明外来※);木:城(コルセット外来)

※予約のみ(当院小児科又は、かかりつけの小児科を通じて当院地域医療連携センターで)

連絡先:外来TEL:0853-20-2383(小児科外来) 病棟TEL:0853-20-2616(小児病棟)

医局TEL:0853-20-2225(循環器・呼吸器外科学)